

公表:令和2年 2月27日

事業所名 エンジェル園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○	・現在建築中、現在のスペースでパーティションを活用しながら配慮している。
	2	職員の配置数は適切であるか		○	・個別の支援や保護者さんへの対応を考えると増員が望ましく常時5人を確保したいと思います。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○	・既存の建物を利用しているため段差があります。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		・毎日のミーティングや毎月の支援会議で振り返りをしながら支援に努めています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		・保護者さん向け研修会や個別面談前にアンケートを実施し、意向に添えるよう取り組んでいます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		・自立支援協議会で公表していましたが、平成30年度よりホームページで公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	・苦情解決のための第三者委員は設置されているが外部評価はしていません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		・年間で計画し研修を実施しています。また、外部の研修会へも積極的に参加しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		・保護者さんのニーズや課題を個別支援計画に入れ、本人に合った計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○	・Vineland-IIを取り入れていきたい学習会に参加しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		・ミーティングや支援会議で検討しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		・外部からST・OTさんに入って頂きアドバイスを頂きながら活動しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○	・長期の活動については
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		・個別の支援計画を作成し、活動しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		・前回の振り返りを行い更に必要な支援の確認を行ない情報の共有をして確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		・記録を記入しながら振り返りを行い、意見を出し合いながら情報共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・療育記録簿に記入し検証し改善しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		・個別面談を実施し見直しを図っています。

19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○		
----	----------------------------------	---	--	--

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		・サービス担当者会議には児童発達管理責任者が必ず参加し、関係機関も参加しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		・関係機関がサービス担当者会議に参加しているので顔の見える関係性が保たれています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		・現在対象者がいません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		・担当者会議が適宜に開催されており情報共有や連携が取り易くなっている反面、開催がされない相談専門員もいます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		・相談事業所がケア会議を開催し引継ぎを行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		・発達支援センターの研修に参加したり地域支援マネージャーと連携しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○		・担当者会議では連携しているが事業所として一緒に活動はしていません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		・こども部会や事業所部会・連絡会等へ参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		・送迎が保護者さんなのでタイムリーに相談できる状況があります。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		・近隣で開催される研修会を紹介しています。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		・契約の際に説明しています。必要に応じて随時説明していきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		・保護者さんからの相談には常時対応し必要があれば関係機関との調整や具体的な関りをアドバイスしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		・保護者さん向けの研修会やサロンを開催していますが増やして欲しいと要望があります。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		・苦情受付、第三者委員の体制は整備されています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		・事業所独自の広報誌はありません。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		・徹底して努めています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		

37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	・法人内の行事には参加して頂いています。
----	-------------------------------------	--	---	----------------------

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	・職員には周知していますが保護者さんには周知されていないので周知していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○	・月に1回避難訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○	・権利擁護的視点の事例検討会等に参加しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	・マニュアルは作成されていますが対象児はいません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	・保護者さんからの聞き取りで対象児はいません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○	・ヒヤリハット報告書を記録し、支援会議の中で検証し再発防止に努めています。